

缶・びん・ペットボトル、 廃乾電池類 **無料**

週1回の指定曜日 (祝休日も収集します)



「お猿のかごや」の
オルゴールを流しながら
収集しています。

出す時間・場所

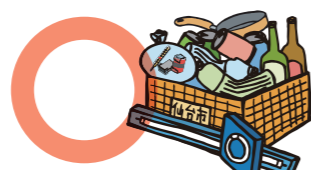
- ◎収集日当日の、早朝(なるべく日の出以降)から
午前8時30分までに、決められた集積所に出してください。
- ◎収集日の前日や、収集した後は出さないでください。

出す方法

集積所に配付される、黄色の回収容器へ直接入れてください。



袋には入れないでください。
※廃乾電池類・水銀体温計のみ、散乱
防止のため透明な袋に入れてください。



種類別に分けて入れる
必要はありません。



早朝は寝ている人もいます。
音が響かないように配慮して出してください。

※黄色の回収容器が不足する場合などは、お住まいの区的环境事業所 **P.38** にご連絡ください。
なお、出す際に回収容器に入りきらない場合は、袋に入れて回収容器の脇に出してください。

❗ 出せないもの⇒リサイクルできないので、家庭ごみへ
(厚手の紙などで包み、指定袋に入れ「危険」と見えるように書いて出す)

- 金属製品で小さいもの・鋭利なもの
- 白熱電球・LEDランプ
- ✕ ガラス製品
- ✕ せともの
- ✕ 農薬・劇薬の空きびん

❗ 鉛蓄電池(自動車バッテリー等)は出せません。販売店などへ。
P.19

広告

出すものの例と注意

金属製の缶類

フタを外して、
軽くすすいで。

※18ℓの大きさまで。
※ボトル缶のフタは家庭ごみへ。
※缶詰のフタは缶の中へ入れて出せます。



アルミ缶とスチール
缶を機械で選別する
ときに、つぶれている
とうまく選別できな
いの。だから、つぶさ
ないでください。

**❗ 缶はつぶさないで
出してください。**



ガラスびん

※食べ物・飲み物・化粧品などが
入っていたびん

フタを外して、
軽くすすいで。

※フタは、プラスチック製のものは
プラスチック資源へ、
その他は家庭ごみへ。



**割れたガラスびんは
新聞紙などで包んで家庭ごみへ。**

ペットボトル

**このマークが
目印です。**

- 1 1. フタを外して
- 2 2. ラベルをはがして
- 3 3. 中を軽くすすいで
- 4 4. つぶして

※フタとラベルは、プラ
スチック製のものは
プラスチック資源へ、
その他は家庭ごみへ。

カセットボンベ・ スプレー缶など

❗ 中身を使い切ってから。

穴開けは不要です。

※中身が使い切れない場合 **P.18**



金属製品

汚れを落として。

※18ℓの大きさまで。
※ステンレス・ホーローを含みます。
※30cmを超えるものは粗大ごみへ。



蛍光管

運搬中に割れないよう、
買ったときのケースに入れるか
新聞紙などで包んでから、
回収容器の脇に置いてください。
※割れているものは家庭ごみへ。



廃乾電池・水銀体温計など ※火災防止のため電池は絶縁をして出してください

●使い切りの電池(一次電池)

種類、形状を問わず全て出すことができます。

- 乾電池 (アルカリ・マンガン)
- リチウム 一次電池
- ボタン電池、
コイン電池

電池は絶縁

端子部分に透明な
テープを貼ってください。

まとめて透明な袋に
入れてから、回収容器へ
入れてください。



電池・バッテリーが本体から容易に取り外せない
ものは、そのまま出すことができます。

- スマートフォン
- モバイルルーター
- 加熱式たばこ
- モバイルバッテリー
- ワイヤレスイヤホン
- 電動歯ブラシ など

※30cmを超えるものは粗大ごみへ。
※付属品(ACアダプタ、ケーブルなど)を出すことはできません。



●小型充電式電池(二次電池)

このマークが目印です
次の3種類に限り
出すことができます。

- リチウム
イオン電池
- ニッケル
水素電池
- ニカド
電池

※電動自転車のバッテリーも出せます。
※自動車・オートバイなどの鉛蓄電池は出せません。 **P.19**

**❗ 家庭ごみ等に混入したリチウムイオン電池による火災が発生しています。
事故の未然防止のため、適正排出にご協力をお願いいたします。**

